

# インフォマティクス

## 活用の時代

2019/ **3/10** 日 13:00 ~ 17:20

東京工業大学  
70周年記念講堂  
(70A会場)

近年の急速な発展を見せる統計的機械学習・深層学習技術は、学術研究にとどまらず企業の研究開発にも適用され、インフォマティクスとして活用され始めています。応用物理学に革新的変革を与えるであろうインフォマティクス技術について、具体的研究開発成果をもとに企業における取組の現状を紹介するとともに、将来を支える若手研究者自身が本技術領域に対してどのように向き合うべきか討論する場を提供し、本技術領域の発展の一助とすることを目的としています。

### 13:00~ 主旨説明(5分)



13:05~ 富士フィルムにおけるインフォマティクスを用いた材料開発  
井野 雄介 (富士フィルム インフォマティクス研究所)



13:35~ 材料開発におけるAI戦略とスピントロニクスへの応用  
澤田 亮人 (NECシステムプラットフォーム研究所)



14:05~ ハイスループット実験と機械学習を活用した蓄光材の長寿命化検討  
間 広文 (豊田中央研究所)

### 14:35~14:50 休憩(15分)



14:50~ マテリアルズ・インフォマティクスを適用した低熱伝導率Si/Ge積層構造の探索  
高橋 憲彦 (富士通研究所)



15:20~ 統計的機械学習を活用した酸化物薄膜の材料探索  
若林 勇希 (NTT 物性科学基礎研究所)



15:50~ 機械学習による製造プロセスの改善(仮)  
高田 正彬 (東芝 研究開発センター)

### 16:20~ パネルセッション(60分)